



## 2022年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年1月14日

上場会社名 リックソフト株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4429 URL <https://www.ricksoft.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 大貫 浩  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 加藤 真理 (TEL) 03-6262-7943  
 四半期報告書提出予定日 2022年1月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2022年2月期第3四半期の連結業績(2021年3月1日~2021年11月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期第3四半期	3,019	6.3	275	△24.7	284	△21.8	200	△25.0
2021年2月期第3四半期	2,839	19.5	365	3.7	363	4.6	266	26.3

(注) 包括利益 2022年2月期第3四半期 203百万円(△23.2%) 2021年2月期第3四半期 264百万円(25.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年2月期第3四半期	45.81	44.16
2021年2月期第3四半期	62.23	58.73

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年2月期第3四半期	2,711	2,108	77.8
2021年2月期	3,168	1,900	60.0

(参考) 自己資本 2022年2月期第3四半期 2,108百万円 2021年2月期 1,900百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2022年2月期	—	0.00	—	—	—
2022年2月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2022年2月期の連結業績予想(2021年3月1日~2022年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,420	△0.2	413	△31.3	413	△31.2	286	△35.7	65.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年2月期3Q	4,373,300株	2021年2月期	4,354,500株
② 期末自己株式数	2022年2月期3Q	98株	2021年2月期	68株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2022年2月期3Q	4,367,536株	2021年2月期3Q	4,288,372株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予想値及び将来の見通しに関する記述・言明は、弊社が現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営や内外の状況変化により実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、弊社は将来予測に関するいかなる内容についてもその確実性を保証するものではありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が徐々に緩和されつつあるものの、引き続き持ち直しの動きに弱さがみられます。「日銀短観」（9月調査）によると、2021年度の売上高は、上期は前年比6.1%増、下期は同0.7%増が見込まれ、経常利益は、上期は前年比43.5%増、下期は同3.9%減が見込まれています。完全失業率は、9月は前月と同水準の2.8%となり、労働人口、就業者数及び完全失業者数は減少しました。

当社グループが属する情報サービス分野におきましては、企業価値や競争力向上のための「DX（デジタル・トランスフォーメーション）」推進の流れが継続しており、IoT、クラウド、RPA（Robotic Process Automation、ロボットによる業務の自動化）、FinTech等の先端技術を活用したIT投資の需要が引き続き堅調に推移しました。

一方で、業績悪化によりIT投資を含めた設備投資を一時的に控える動きもあるものの、政府によるデジタル庁設立の流れなど、中長期的には底堅いニーズがあり、引き続きIT投資等に対する影響を注視する必要があります。

このような状況の中で、当社グループは新型コロナウイルス感染症の影響を受けつつも、売上高前年同期比6.3%増となりました。SIへの影響は依然として続いておりますが、ライセンスは比較的安定、自社ソフトは好調に推移しております。さらに今期より開始しました、Amazonでの自社ガイドブックの取り扱いにより、好調に売り上げをのばしております。

また、既に発表されております、Atlassian社のサーバー製品の永続ライセンスのサポート停止（2024年2月2日米国時間）にあたり、弊社では順次サーバー製品ご利用のお客様へ、サブスクリプションライセンス（Atlassian Cloud版もしくはData Center版）への切り替えのご案内を行い、引き続きAtlassian製品を利用いただけるようサポートを強化しております。さらに順次、以下のように国内のDX化促進を担う対策を講じていきます。

- ・新規顧客層を開拓すべく、中小企業をターゲットとした製品「D-Accel」、その第一弾として「ぼちっとDX」を9月28日にリリース

「D-Accel」：

DX 実現のための最適なツールをリックソフトが選択、パッケージ化し、ソリューションとして提供するプラットフォーム。ソリューションの拡充はもちろん、SaaSの維持管理、モニタリング・自動化・データ活用等のリコメンドといった機能を随時追加することで、複数のSaaS環境を安心・安全・簡単に利用可能。

「ぼちっとDX」：

アトラシアン製品である、ビジネスチーム向けのマネジメントツール「Jira Work Management」と、コラボレーションツール「Confluence」をベースに、リックソフトが日本企業のビジネスチーム向けに素早く、簡単に活用できるようなカスタマイズを施したDX対応のクラウド製品。IT知識や技術を持った社員がいなくてもビジネスユーザーだけで使い始めることができ、各チームメンバーの業務を可視化し、情報共有を促進することでマネージャーと現場をつなぐことによりビジネスチームのDX化を強力に支援。

- ・株式会社BlueMemeと、ローコード向けのアジャイル管理ツールの共同開発に関する基本合意書を締結

ローコード開発（ビジュアル操作で作成した設計データに基づいたソースコードを自動作成する基盤を用いた開発）とアジャイル手法を組み合わせた独自のプロジェクト管理手法を活用し、日本企業のシステム開発の内製化事業において国内トップクラスの業績を有するBlueMeme社の技術を掛け合わせることで、スクラッチ開発からローコード開発まで一貫したアジャイル開発の管理を実現。

また、引き続き社内におけるDXの推進、働き方改革（社員のライフワークバランスの実現、効率的な業務遂行による長時間労働の削減）の実施により、さらなる生産性の向上、コストダウン等を目指し、Withコロナ、Afterコロナに順応した社内改革を推し進めております。この取り組みが評価され、10月1日に経済産業省が定める「DX認定事業者」に認定されました。今後も邁進してまいります。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループの経営成績は、売上高は3,019,387千円（前年同期比6.3%増）、営業利益275,029千円（前年同期比24.7%減）、経常利益284,255千円（前年同期比21.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は200,075千円（前年同期比25.0%減）となりました。

なお、当社グループは「ツールソリューション事業」の単一セグメントであるため、セグメント毎の記載をしておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末に比べ456,972千円減少し、2,711,945千円（前連結会計年度比14.4%減）となりました。主な要因は、売掛金が534,289千円減少したことによります。

(負債)

当第3四半期連結会計年度末における負債は、前連結会計年度末に比べ665,028千円減少し、602,946千円（前連結会計年度比52.4%減）となりました。主な要因は、買掛金が465,623千円、未払法人税等が123,808千円減少したことによります。

(純資産)

当第3四半期連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末に比べ208,055千円増加し、2,108,999千円（前連結会計年度比10.9%増）となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が200,075千円増加したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年2月期の業績につきましては、2021年4月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。今後、業績予想の修正の必要性が生じた場合は、速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,944,022	1,971,877
売掛金	971,095	436,805
電子記録債権	165	—
仕掛品	20,058	30,352
その他	47,467	91,343
流動資産合計	2,982,808	2,530,379
固定資産		
有形固定資産	70,394	95,854
無形固定資産	1,748	4,130
投資その他の資産	113,967	81,580
固定資産合計	186,110	181,565
資産合計	3,168,918	2,711,945

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	724,744	259,121
未払法人税等	127,884	4,075
前受金	172,515	186,859
賞与引当金	62,055	74,921
その他	134,946	46,951
流動負債合計	1,222,146	571,929
固定負債		
資産除去債務	45,828	31,017
固定負債合計	45,828	31,017
負債合計	1,267,974	602,946
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	325,946	328,297
資本剰余金	360,946	363,297
利益剰余金	1,216,162	1,416,237
自己株式	△415	△477
株主資本合計	1,902,640	2,107,356
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△1,717	1,625
その他の包括利益累計額合計	△1,717	1,625
新株予約権	20	18
純資産合計	1,900,943	2,108,999
負債純資産合計	3,168,918	2,711,945

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年11月30日)
売上高	2,839,990	3,019,387
売上原価	1,771,641	1,926,924
売上総利益	1,068,349	1,092,463
販売費及び一般管理費	702,959	817,434
営業利益	365,389	275,029
営業外収益		
受取利息	3	2
為替差益	—	4,041
販売奨励金	—	3,701
助成金収入	1,045	1,334
その他	73	256
営業外収益合計	1,121	9,337
営業外費用		
株式交付費	107	111
為替差損	3,099	—
営業外費用合計	3,206	111
経常利益	363,304	284,255
税金等調整前四半期純利益	363,304	284,255
法人税、住民税及び事業税	110,371	80,142
法人税等調整額	△13,953	4,037
法人税等合計	96,418	84,180
四半期純利益	266,886	200,075
親会社株主に帰属する四半期純利益	266,886	200,075



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年11月30日)
四半期純利益	266,886	200,075
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△1,964	3,342
その他の包括利益合計	△1,964	3,342
四半期包括利益	264,921	203,417
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	264,921	203,417

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。